

# 山田クリニック ぽすと

平成23年 2月号

〒522-0054 彦根市西今町 923-1

Tel 0749-22-7005 Fax 21-3981

<http://www.eonet.ne.jp/~yamadaclinic>

## 診察室から

先月に続いて認知症の話です。認知症の始まりについては先月に説明しましたが、今回は認知症の最後です。現在も認知症を元に戻す薬はありませんので、認知症は不治の病であり、命が続く限り悪化してゆきます。物事を忘れることが認知症ですから、時間がたつにつれて、物忘れは進行します。歩くことを忘れて寝たきりになり、尿意や便意は比較的早い時点でなくなってしまいます。そして、最終的には食物を飲み込むことも忘れてしまいます。認知症の最終段階では、食欲や空腹感も忘れてしまうのです。この段階では、口の中に物を入れてあげても、かむことも飲み込むことも行わず、口の中に物が入ったままになってしまい、栄養障害や脱水が起こってきます。それを解決するために点滴が行われたり、胃瘻と呼ばれるチューブを胃内に挿入して、流動食を流し込む方法が取られたりします。このような点滴や胃瘻は延命治療と呼ばれるものであり、積極的にこのような治療を行うことが好ましいかどうかについては多くの議論があるところです。

## 検査室より

### レントゲン写真の白と黒

医療機関(病院や診療所)でうける画像診断(画像によって検査するもの)には、現在多くの検査方法があります。レントゲン検査(骨や胸など)・CT(頭やお腹の中など)・MR(頭や骨・関節など)・RIに超音波検査などです。それぞれ白黒やカラーによってあらわされています。その色や濃さによって信号の強さの違いを表しており、それぞれの検査によって意味合いは違ってきます。今回はCTおよびレントゲン撮影について説明します。患者様が先生からの結果説明を受けられ「～が白くなっているの悪い」とか「\*\*が黒くなっているから悪い」と言われたと聞く事があります。じゃあ、白と黒どちらが悪いのでしょうか?レントゲン・CTにおける白黒の意味合いは肺やお腹のガスなどようにX線を止める事が出来ないものは黒く写り、骨や十分に肥えたお腹等の様に硬い物や厚みのある物はX線を弱め透過しにくいのでカセット板(体の下などにひいて写真にするもの)まで届いてこないで白くなります。肺炎などの場合、患部が血液やリンパ液が正常部分より豊富になってX線を透過し難くするから周りより白くなります。(放射線技師)

【次回につづく】

## 季節のことば

冬日和 (ふゆびより)

小春日和のあとにやってくる冬の晴れた日をこう呼んでいます。雪が降ったりした後に晴れることが多く、その晴天が何日も続いたりします。

## 当院の診察時間のご案内

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	△	○	○	○
午後	○	×	○	×	○	×

午前診察 9:00～12:00 △:水曜日は11:00まで

午後診察 4:00～6:00

## ご連絡

インフルエンザが流行っております。手洗い、うがいの励行をお願いします。

